

第11回国際会議等の北海道開催の推進に係る各省庁連絡会議

国際会議等各種会議の 北海道開催推進に係る取組

平成29年11月9日

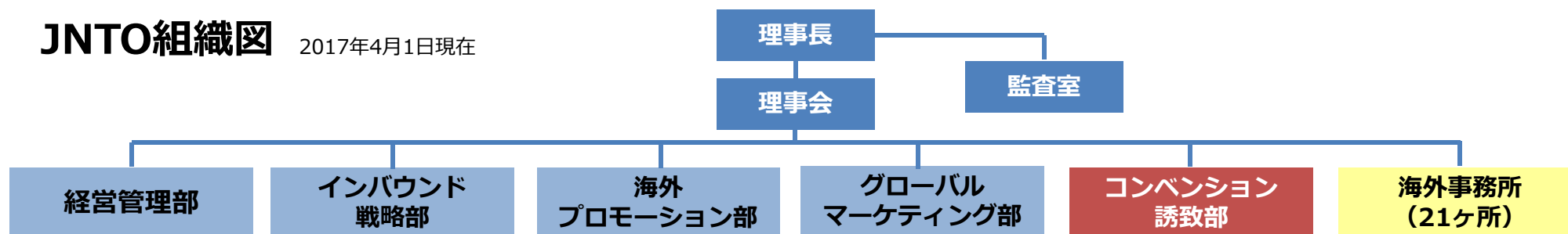
独立行政法人 国際観光振興機構
コンベンション誘致部

組織概要

- **正式名称** : 独立行政法人国際観光振興機構（国土交通省 観光庁所管）
通称 : 日本政府観光局
略称 : JNTO（Japan National Tourism Organizationの頭文字）
- **国内拠点** : 本部（東京）1室5部制
- **海外拠点** : 21事務所（ソウル・北京・上海・香港・デリー・ジャカルタ・シンガポール
バンコク・マニラ・ハノイ・クアラルンプール・シドニー・ニューヨーク
ロサンゼルス・トロント・ローマ・ロンドン・マドリード・フランクフルト
パリ・モスクワ） ※マニラは開設準備中

JNTO組織図

2017年4月1日現在

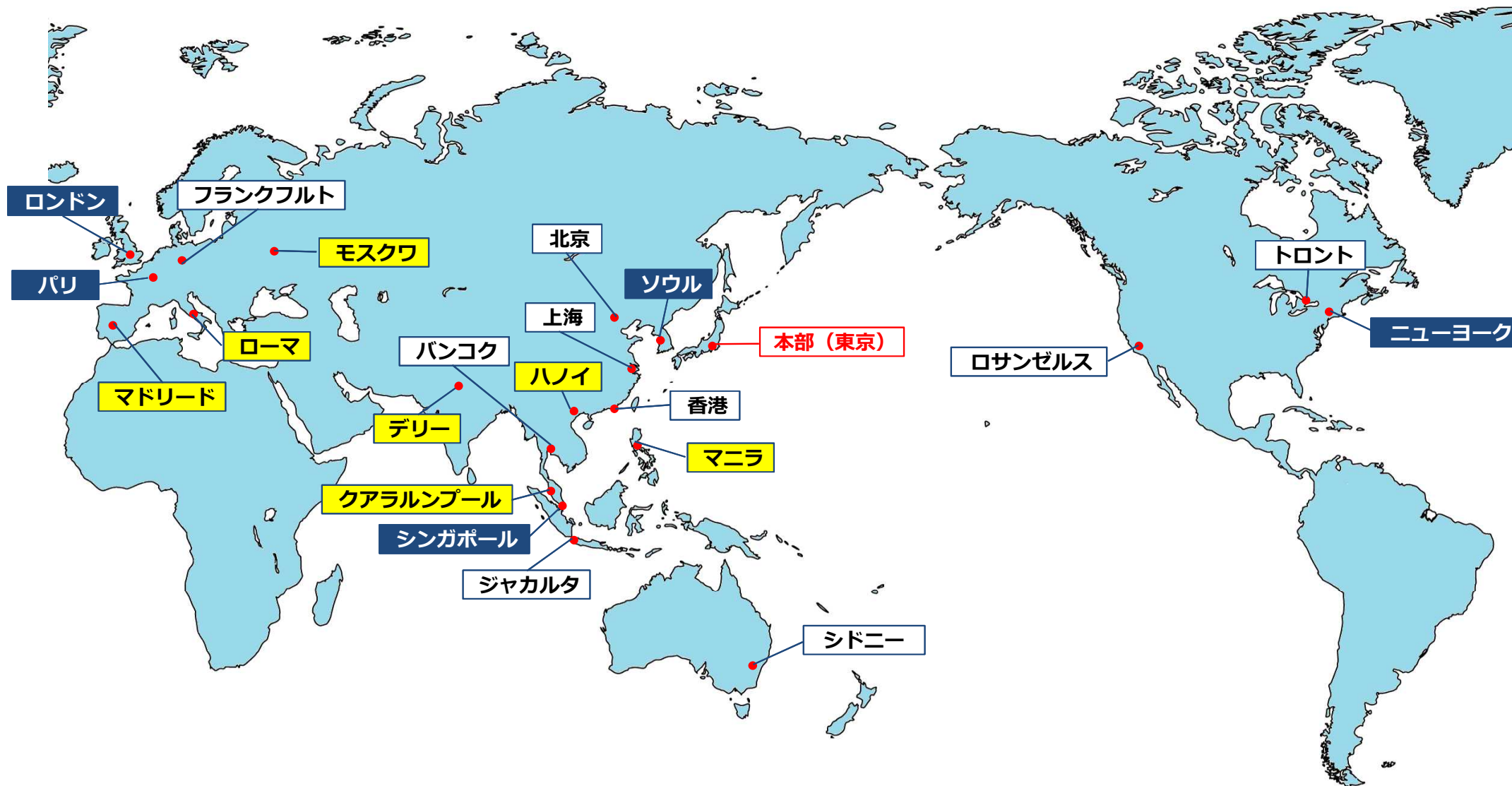


JNTOの業務

ビジット・ジャパン
キャンペーン (VJC)の推進

国際会議の誘致・開催
支援事業の実施

海外事務所のネットワークを
活用した情報収集・広報宣伝
及びマーケティング活動



平成28年度以降、クアラルンプール、マニラ、ハノイ、デリー、ローマ、マドリード、モスクワに新たに事務所を開設。※マニラは開設準備中
ニューヨーク、ロンドン、パリ、ソウル、シンガポールにMICE専門スタッフ配置

JNTOは、訪日プロモーションの執行機関として、知見を駆使しながら、多様化するニーズに対応し、日本における国際観光の促進を目指す。

I. 訪日プロモーションの戦略的高度化

- ◇ 国別戦略の徹底
- ◇ デジタルマーケティングの本格導入

II. 多様な魅力の対外発信強化

- ◇ 外国人目線でのウェブサイトの強化と スマートフォンアプリの活用
- ◇ 有カインフルエンサーネットワークの構築とSNSでの活用

III. 地方創生への貢献（地方への誘客）

- ◇ 地方自治体・DMOとの連携強化
- ◇ 東北デスティネーション・キャンペーン
- ◇ LCC・クルーズ新規誘致の協働プロモーション
- ◇ 訪日教育旅行の地方への拡大

IV. 質の高い観光への貢献（稼ぐ観光産業の実現）

- ◇ 欧米豪・富裕層向けプロモーションの強化
- ◇ 国際会議・インセンティブ旅行の誘致支援と高付加価値化
- ◇ 受入環境整備・支援
- ◇ ラグビーワールドカップ・オリパラを活用したプロモーション

デジタルを活用した情報発信の強化とデータに基づくマーケティングを実践するため 専門部署『デジタルマーケティング室』を新設 2017年10月12日

情報発信基盤の整備

●ウェブサイト、SNS、スマホアプリの高度化

- ・JNTOグローバルサイトの抜本的なリニューアル。
- ・グローバルサイトと各市場別サイトの役割の明確化。
- ・外国人目線を取り入れた魅力的な情報の発信。
- ・「コンテンツプール」の整備。



データの活用

●JNTOウェブサイト・SNSへの反映

- ・各市場における人気記事やアクセスの多い情報を本部でも把握し、市場共通基礎コンテンツの作成へと繋げる。

●各市場別キャンペーンのサポート

- ・JNTO内で蓄積したデータの有効的な活用方法や広告手法・媒体選定への助言。
- ・プロモーション効果の定量的把握や次回事業実施に向けての改善策検討。

データの収集

●JNTO内部でのデータ収集

- ・JNTOウェブサイトやスマホアプリの訪問者データを収集する為のツールを統一的に導入し、本部にて一元的にデータ集約。

●外部からのデータ収集

- ・外部のビッグデータ保有事業者との連携によるデータの質と量の拡充。

データの分析

●個別分析

- ・JNTOウェブサイトやSNSにおいて定常的なデータ分析を行い、ユーザーの属性や興味関心等を的確に把握する。

●全体分析

- ・本部による一元的なデータ集約と分析を通じ、市場間での傾向比較や成功事例をJNTO内外に展開・共有を行う。

2017年9月21日

訪日外国人旅行者向け観光情報アプリ 「Japan. Official Travel App」 提供開始

「Japan. Official Travel App」概要

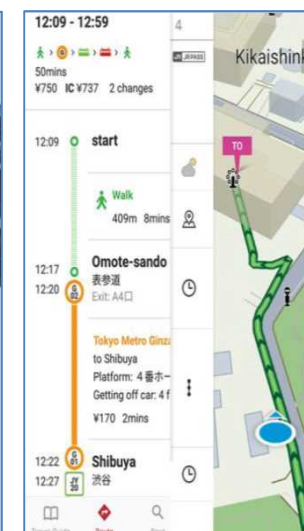
- ①**全国の観光情報記事を定期的に発信**
※対応言語：英語、韓国語、中国語（繁体字・簡体字）
- ②**経路検索、ナビゲーション機能の提供**
- ③**位置情報に基づいてスポット検索機能の提供**
- ④**訪日外国人旅行者向け周遊パス情報の提供**
- ⑤**緊急時に必要な情報の提供**
※災害時情報提供サイト「Safety tips for travelers」
との連携
- ⑥**訪日外国人旅行者に便利な民間企業等の
観光アプリの紹介**



ダウンロードURL：
<http://www.jnto.go.jp/smartapp/>

観光情報記事

経路検索



海外向けプロモーション事業における地方自治体・DMOとの連携を強化するため
JNTO内に地域向け窓口『**地域プロモーション連携室**』を設置

2017年9月27日

地域プロモーション連携室

地域担当

運輸局、広域DMO等地域組織、
自治体等との連絡窓口

- 地域相談窓口
- 地域でのインバウンド取組事例
及び取組ノウハウの資産化
- 地域における訪日インバウンド
プロモーション情報の収集
- 地方ブロック戦略会議・広域
連携DMO会議等参画
- JNTOの事業計画等、地域への
情報発信・共有
- 地域事業取組発信用サイト・
FBの運用
- 地域イベント業務

調整担当

省庁、公的機関、JNTO（他部・
海外事務所）との連絡窓口

- 外部連携窓口
（中央省庁、公的機関）
- JNTO内の情報連携窓口
- 地域担当業務の協働
- 部内横断業務
（総務、予算）

地方運輸局
広域連携DMO
広域周遊ルート
地域DMO
自治体
(都道府県)
自治体
(市町村)



国別・都市別国際会議開催件数（2016年）

国別の開催件数

順位	国名	件数
1	米国	934
2	ドイツ	689
3	英国	582
4	フランス	545
5	スペイン	533
6	イタリア	468
7	日本	410
7	中国	410
9	オランダ	368
10	カナダ	287
10	ポルトガル	287
12	オーストリア	268
13	韓国	267
14	スウェーデン	260
15	ブラジル	244
16	オーストラリア	211
17	ポーランド	195
18	ベルギー	194
19	アルゼンチン	188
20	スイス	184

都市別の開催件数

世界順位	都市名	開催件数
1	パリ	196
2	ベニス	186
3	バルセロナ	181
4	ベルリン	176
5	ロンドン	153
6	シンガポール	151
7	アムステルダム	144
7	マドリッド	144
9	リスボン	138
10	ソウル	137
11	プラハ	126
12	バンコク	121
13	ダブリン	118
14	コペンハーゲン	115
15	北京	113
16	ブタペスト	108
17	ブエノスアイレス	103
18	ストックホルム	101
19	香港	99
20	ローマ	96
21	東京	95
22	ヘルシンキ	92
23	ブリュッセル	91
24	台北	83
25	アテネ	79
25	上海	79

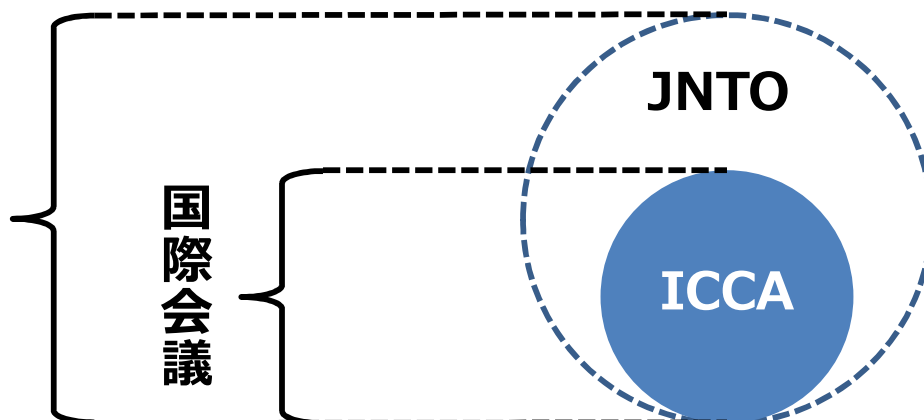
アジア大洋州・中東地域の都市別開催件数ランキング

アジア大洋州 中東地域順位	世界順位	都市名	開催件数 (前年)
1	6	シンガポール	151
2	10	ソウル	137
3	12	バンコク	121
4	15	北京	113
5	19	香港	99
6	21	東京	95 (80)
7	24	台北	83
8	25	上海	79
9	32	クアラルンプール	68
10	41	シドニー	61
11	44	京都	58 (45)
11	44	メルボルン	58
13	49	ドバイ	52
14	56	マニラ	46
15	61	パリ	43
23	100	大阪	25 (23)
24	111	福岡	23 (30)
26	120	横浜	21 (13)
26	120	神戸	21 (13)
35	152	札幌	17 (18)
37	160	名古屋	16 (14)
40	169	奈良	15 (8)
48	203	仙台	13 (9)
62	279	広島	9 (4)
69	301	金沢	8 (6)
79	324	北九州	7 (5)
87	357	つくば	6 (9)
		千葉	5 (7)
92	392	松江	5 (1)
		新潟	5 (3)
		富山	5 (2)

	ICCA (※)	JNTO
主催者に関する基準	3カ国以上をローテーションする国際機関	「国際機関・国際団体」（各国支部を含む）又は、「国家機関・国内団体」（民間企業以外）
参加者総数	50名以上	50名以上
参加国	—	日本を含む3カ国以上
開催期間	定期的に開催	1日以上
日本の国際会議開催件数	410件（2016年） 355件（2015年）	3,121件（2016年） 2,847件（2015年）

（外国人が参加する国内会議含む）

広義の国際会議



※ICCA（国際会議協会：International Congress and Convention Association）

アムステルダムに本部を置き国際会議の開催状況を収集・発信している国際機関。世界90ヶ国の約1,000団体の業界関係者が所属しており、年1回発表される世界の国際会議開催件数は、世界全体の国際会議開催状況を把握する統計として注目されている。

JNTO基準による都市別 国際会議の開催件数（2012年～2016年）

順位	2012年	件数	2013年	件数	2014年	件数	2015年	件数	2016年	件数
1位	東京	500	東京	531	東京	543	東京	557	東京	574
2位	福岡市	252	福岡市	253	福岡市	336	福岡市	363	福岡市	383
3位	京都市	196	横浜市	226	京都市	202	仙台市	221	京都市	278
4位	横浜市	191	京都市	176	横浜市	200	京都市	218	神戸市	260
5位	大阪市	140	大阪市	172	名古屋市	163	横浜市	190	名古屋市	203
6位	名古屋市	126	名古屋市	143	大阪市	130	名古屋市	178	横浜市	189
7位	千里地区	113	千里地区	113	千里地区	104	大阪市	139	大阪市	180
8位	神戸市	92	神戸市	93	札幌市	101	神戸市	113	札幌市	115
9位	仙台市	81	札幌市	89	神戸市	82	札幌市	107	仙台市	115
10位	札幌市	61	仙台市	77	仙台市	80	千里地区	94	北九州市	105
11位	つくば地区	53	北九州市	57	北九州市	73	北九州市	86	千里地区	85
12位	北九州市	45	つくば地区	51	つくば地区	66	広島市	59	広島市	76
13位	広島市	37	広島市	50	広島市	50	つくば地区	53	つくば地区	50
14位	千葉市	32	奈良市	31	奈良市	45	奈良市	36	千葉市	43
15位	奈良市	30	千葉市	28	岡山市	33	岡山市	33	奈良市	39

千里地区：大阪府の豊中市、吹田市、茨木市、高槻市、箕面市
 つくば地区：茨城県のつくば市、土浦市

観光庁

MICE誘致に向けた都市の育成

- **MICE誘致・開催プロジェクトマネジメント力強化支援**
グローバルMICE都市のコンベンションビューローが能動的に国際会議案件の発掘やステークホルダーとの連携等を行うためのプロジェクトマネジメント力を強化するための支援を行う。

地域のMICE誘致力の強化

- **ユニークベニューの活用促進**
博物館や歴史的建造物、世界遺産等のユニークベニューを活用したMICE開催の普及・啓発
- **MICE経済波及効果の調査**
MICEの経済的意義を広く啓蒙・普及させるために、MICE開催による経済波及効果に関する調査を実施する。

政府関係者連携による誘致力強化

- **政府の横断的体制の構築**
「MICE推進関係府省連絡会議」を新設し、関係府省のヨコのつながりを強化することにより、国際会議等の誘致・開催を促進する。
政府横断的に支援するMICE案件についての支援策をまとめた「関係府省MICE支援アクションプラン」を策定する。（関係府省：内閣官房、内閣府、外務省、文科省、厚労省、経産省、国交省、観光庁）

JNTO

MICE誘致・開催のためのプロモーション強化

- **MICEグローバル・キャンペーン**
日本のMICEブランドの認知度向上を図るため、日本のMICE統一ブランドを活用した大規模なキャンペーンを展開する。
- **MICE誘致アンバサダープログラム**
具体的な国際会議の誘致案件を持つ学会関係者等をMICEアンバサダーに認定し、誘致活動を支援する。
- **国際会議誘致・開催貢献賞の実施**
創意工夫で誘致に成功した国際会議、地域社会の発展等に貢献した国際会議を表彰する。
- **インセンティブ・アワードの実施**
訪日インセンティブ旅行を表彰し、新たな訪日旅行市場の開発活性化を図る。
- **海外MICE見本市への出展、セミナー・商談会の実施**
海外のMICE見本市にブースを出展し、コンベンションビューローやサプライヤー等の共同出展者の商談をサポート
- **MICE人材の育成**
自治体・コンベンション推進機関・サプライヤーを対象に、MICE人材育成のための初級・実践の研修を実施
- **国際会議誘致キーパーソン招請（C）**
国際会議の開催地決定権者等を日本に招請に直接的にPR
- **MICEキーパーソン招請（M&I）**
企業ミーティングやインセンティブ旅行を実施する企業をクライアントに持つミーティング・プランナーや旅行会社を日本に招請し、視察や商談を実施

MICEを戦略的に誘致するため、産業界や学術分野において国内外に対し発言力やネットワークを有する方々を日本の「MICE誘致アンバサダー」として委嘱する。

MICE誘致アンバサダーの活動

- ・ 日本への国際会議等の誘致・開催に向けた促進活動
- ・ 日本国内における国際会議開催の意義についての普及啓発活動
- ・ 会議開催地としての日本の魅力を海外に向けて発信する広報活動



チーム・ジャパンでの誘致活動支援

JNTOの支援メニュー



CVBの支援メニュー

<JNTOによる国際会議誘致活動支援メニュー>

- ・ 立候補書類（ビッド）の作成支援
- ・ プレゼンテーションスキルアップ支援
- ・ プレゼンテーション資料作成支援
- ・ 開催地決定権のあるキーパーソン招請支援
- ・ 日本ブースの出展支援、ジャパンナイトの開催支援

<JNTOによるアンバサダー・ネットワーク形成支援>

- ・ 「アンバサダーの集い」の開催

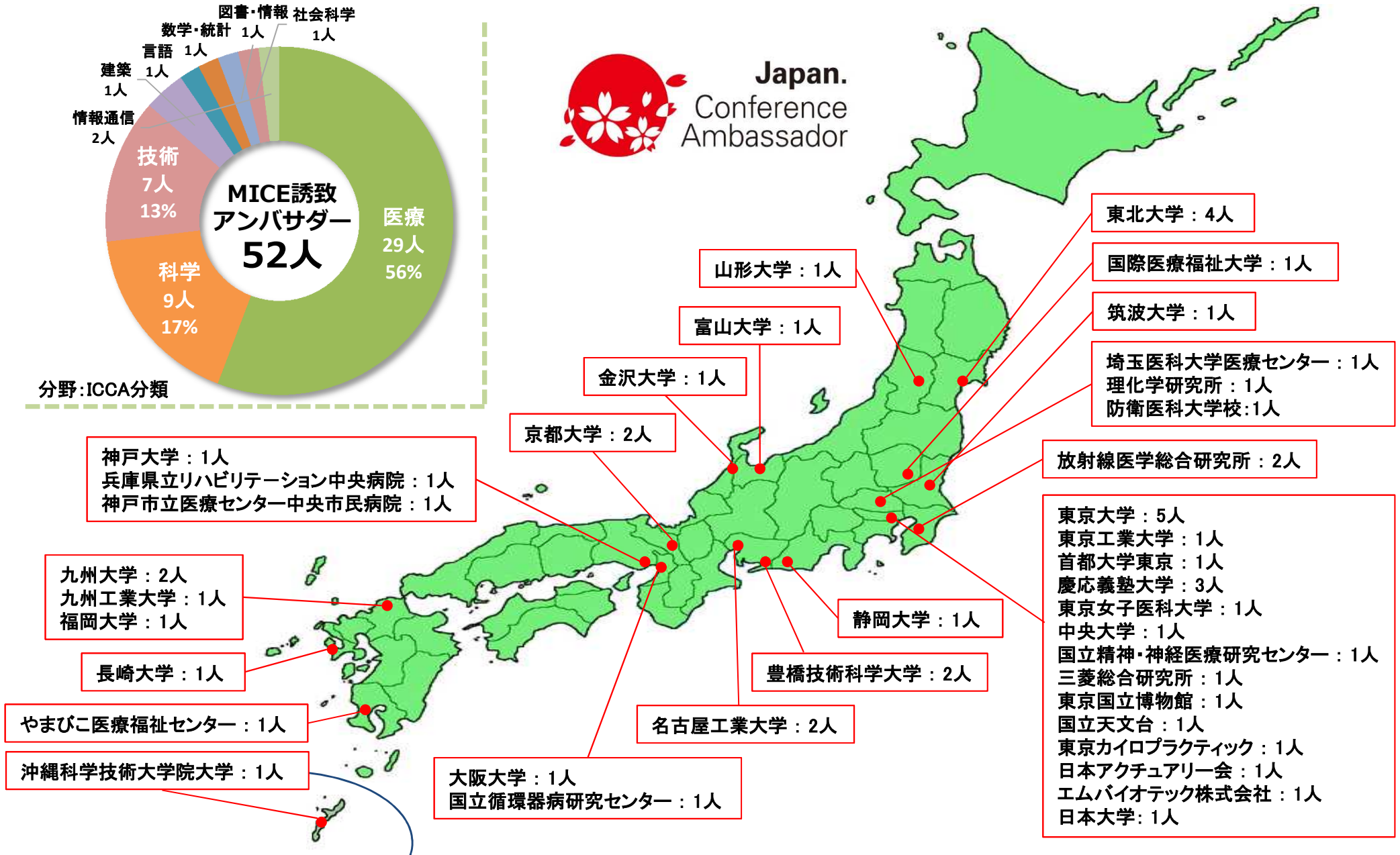
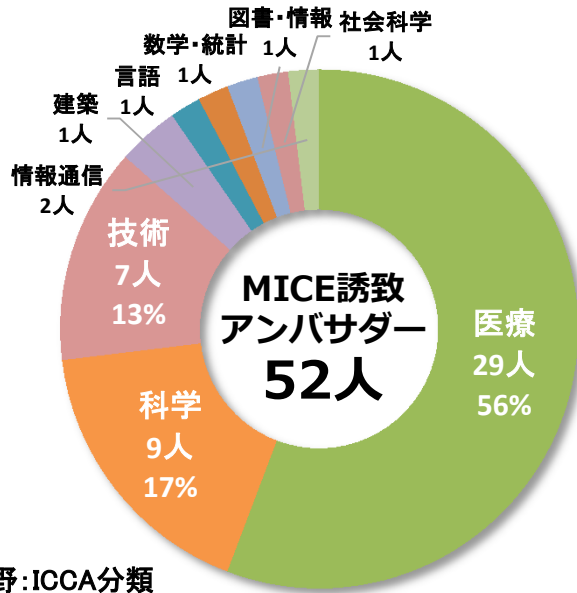


2016年度「アンバサダーの集い」

MICE誘致アンバサダーの所属先・分野 (2017年10月現在)



Japan.
Conference
Ambassador



- 海外で開催されるMICE見本市に出展し、日本で開催される可能性のある国際会議やインセンティブ旅行等に関する情報交換や商談を行う。



名称：The Worldwide Exhibition for Incentive Travel, Meeting and Events
 会場：Messe Frankfurt Hall 8, Germany
 会期：2017年5月16日（火）～18日（木）
 規模：招待バイヤー：3,942名（86ヶ国・地域）
 来場者：8,885名
 出展者：3,500団体・企業（150ヶ国・地域）



Japanブース出展概要	
共同出展者	23団体（2016年と同数）
CVB	札幌・千葉・東京・横浜・名古屋・大阪・神戸・広島・北九州 福岡・沖縄
DMC	JTB-GMT・JTB-Germany・DMCジャパン・阪急交通社 日本旅行・東日旅行True Japan
ホテル	ヒルトンジャパン・プリンスホテル・椿山荘・ニューオータニ
PCO	サクラインターナショナル
来場者数	1,127名／内招待バイヤー 776名（2016年実績917名／605名）
商談数	計680件（有望121件、可能性あり268件、名刺交換291件）

平成29年度海外MICE見本市・共同出展団体

名称	会期	開催国 都市	共同出展団体			
			計	CB	他	自治体・コンベンションビューロー
	2017年 5月16日(火) ～18日(木)	ドイツ フランクフルト	23	11	12	札幌CB 千葉CB TCVB 横浜CVB 名古屋国際会議場 大阪観光局 神戸CVB 広島CVB 北九州CVB 福岡CVB 沖縄CVB
	2017年 10月10日(火) ～12日(木)	米国 ラスベガス	16	6	10	札幌CB 千葉CB 愛知県 大阪観光局 広島CVB 沖縄CVB
	2017年 10月25日(水) ～27日(金)	シンガポール	12	6	6	札幌CB 千葉CB TCVB 愛知県 大阪観光局 福岡CVB
	2017年 11月28日(火) ～30日(木)	スペイン バルセロナ	21	9	12	仙台観光国際協会 TCVB 横浜CVB 愛知・名古屋MICE 推進協議会 三重県 石川県 大阪観光局 神戸CVB 沖縄CVB
	2018年 2月20日(火) ～21日(木)	オーストラリア メルボルン	9	3	6	札幌CB 千葉CB 神戸CVB

- 海外の国際会議等主催者やインセンティブ旅行関係者を対象としたセミナー・商談会を海外各地で開催し、MICE開催地としての日本のよさをアピール。

名称：台湾インセンティブ旅行セミナー

日程・開催地：2018年1月16日（火）高雄、17日（水）台中、18日（木）台北

現地バイヤー数（予定）：高雄50名、台中50名、台北100名

概要：日本へのインセンティブ旅行が多い台湾のインセンティブツアー取扱旅行会社を対象に、日本の各都市のインセンティブツアーの魅力や支援サービスを説明するセミナーと商談会を実施。有望なインセンティブ旅行案件の獲得を図る。



平成29年度海外MICEセミナー・共同出展団体

セミナー	日程	共同出展団体					
		計	CB	他	自治体・コンベンションビューロー		
インドネシア インセンティブセミナー	2017年 5月17日(水)	9	4	5	TCVB 千葉CB	金沢CB 神戸CVB	
韓国 国際会議 主催者セミナー	2017年 6月20日(火)	4	4	0	千葉CB 浜松CVB	高松CVB 松江CVB	
シンガポール マレーシア インセンティブセミナー	2017年 7月18日(火) 20日(木)	16	7	9	札幌CB TCVB JATA	愛知・名古屋MICE 推進協議会 金沢CB	神戸CVB 鳥取県
タイ インセンティブセミナー	2017年 8月11日(金)	20	9	11	東北観光推進機構 千葉CB 山梨県笛吹市	浜松CVB 福井県 石川県	金沢CVB 神戸CVB 佐賀県観光連盟
韓国 インセンティブセミナー	2017年 8月29日(火)	16	9	7	青森県 横浜CVB 鳥取県	神戸CVB 高松CVB 北九州CVB	福岡CVB 宮崎CVB 沖縄CVB
シンガポール 国際会議 主催者セミナー	2017年 10月24日(火)	13	13	0	札幌CB 仙台観光国際協会 新潟CVB 千葉CB 浜松CVB	愛知・名古屋MICE 推進協議会 神戸CVB 広島CVB 岡山CVB	松江CVB 北九州CVB 福岡CVB 沖縄CVB
韓国大規模 インセンティブセミナー	2017年 12月19日(火)						
台湾(台北) インセンティブセミナー	2018年 1月18日(木)	19	11	8	千葉CB 横浜CVB 愛知・名古屋MICE 推進協議会	岐阜CVB 新潟CVB 金沢CB 浜松市	神戸CVB 宮崎CVB 福岡CVB 沖縄CVB

第27回国際MICEエキスポ

IME2018

The 27th International MICE Expo Japan

国際会議、学会・大会、企業ミーティング等
MICE開催を支援する商談会

2018年2月28日(水) 13:30 ▶ 19:00

京王プラザホテル(東京・新宿)
5階「コンコード」



Japan. Meetings & Events
New ideas start here

開催概要

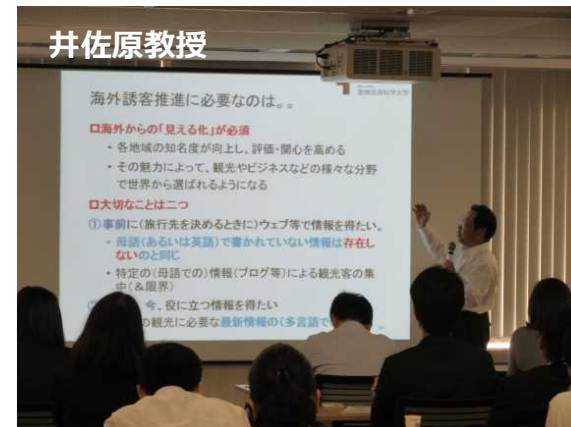
名 称	第27回国際MICEエキスポ (IME2018) The 27th International MICE Expo Japan
開催日時	2018年2月28日(水) 13:30~19:00
会 場	京王プラザホテル(東京・新宿) 5階「コンコード」 (東京都新宿区西新宿2-2-1)
主 催	日本コンgres・コンベンション・ビューロー (JCCB) 日本政府観光局 (JNTO)
企画・運営	株式会社 JTBコミュニケーションデザイン
スケジュール	13:00~17:00 MICE商談会 17:00~19:00 MICE商談会・交流会
形 式	テーブルトップ形式商談会
併 催 プログラム	特別講演 国際会議誘致・開催貢献賞授賞式 国際会議主催者向けセミナー

名 称	平成29年度 国際会議海外キーパーソン招請事業 (Meet Japan)
目 的	国際団体の会長、事務局長、専属のミーティングプランナー等、国際会議の開催地の選定や決定の権限を持つキーパーソンを招請し、日本国内の国際団体関係者との面談及び、会議施設等の視察や観光魅力に触れる機会を提供することにより、日本への国際会議の誘致促進に資する。
期 日	2018年2月25日 (日) ~3月2日 (金)
招請予定人数	10名程度
日 程	2月25日 (日) 参加者日本到着、ウエルカム・レセプション 2月26日 (月) ~28日 (水) 都市視察 (コンベンション・宿泊施等視察) 3月1日 (木) 午後：商談会 (京王プラザホテル)、夜：フェアウエルパーティー



MICEセミナー <初級者対象>

概要	日本のMICEの概要、国際会議の誘致・セールス活動手法、インセンティブの基礎を学ぶ。
対象	国際会議観光都市やコンベンション推進機関等において、コンベンション業務を担当する職員のうち、概ね実務経験3年未満の方
開催日時	平成29年5月23日（火）14:00～19:00
開催場所	フクラシア東京ステーション
参加者	64名（自治体16名、推進機関31名、施設5名、旅行会社・ホテル等12名）
内容	<ul style="list-style-type: none"> ○MICE誘致の現状とJNTOの取組みについて 日本政府観光局（JNTO）コンベンション誘致部次長 巽 麻里子 ○国際会議の誘致・開催にあたって開催地に期待すること 豊橋技術科学大学 情報メディア基盤センター長 教授 井佐原 均氏 ○MICE誘致の意義と地域プロデューサーとしてのコンベンションビューローの役割 札幌国際プラザ コンベンションビューロー担当部長 荻 麻里子氏 ・ディスカッション 「都市の強み・弱みを踏まえて国際会議を誘致しよう」



井佐原教授



荻担当部長



ディスカッションの様子

MICEセミナー <上級者編>

概要	世界のPCO国際団体のINCONから講師を迎え、ワークショップ形式で、国際会議誘致のノウハウを学ぶ。国際会議誘致成功のヒントや、戦略を学ぶことができる。
開催日時	2018年2月1日（木）～2日（金）10:00～17:00
開催場所	関西
対象	日本国内のMICE関連事業・産業において、実務担当を しており、且つ、業務経験年数が3年以上の者で、英語 による意思疎通が可能なこと。（定員25名程度）



MICEシンポジウム

概要	IAPCO総会に合わせ、IAPCOメンバーより講師を迎え、海外で国際会議誘致の第一線で活躍するスペシャリストより世界の国際会議のトレンドを学ぶことができる。
開催日時	2018年2月7日（水）15:00～17:00
開催場所	東京都内
対象	自治体、コンベンションビューロー、ホテル、会議場、 PCO等、国内のMICE関係者（定員100名程度）

国際会議の誘致 <成功事例>

オールジャパン体制で30年ぶりに日本開催決定！

会議名	第34回国際電波科学連合総会 General Assembly of the International Union of Radio Science (URSI GASS 2023)
開催都市・会場	札幌市・札幌コンベンションセンター
予定開催期間	2023年8月
予定参加人数	1,000名 (海外：700名 国内：300名)
予定参加国数	約50カ国
誘致活動	<ul style="list-style-type: none"> ・観光庁、札幌国際プラザ・コンベンションビューロー、電子情報通信学会との連携のもと内閣府科学技術政策担当大臣、総務大臣、文部科学大臣、経済産業大臣、国土交通省、観光庁長官、北海道知事、札幌市長、日本学術会議会長、JNTO理事長名の招請状を发出 ・MICEアンバサダープログラムとして、誘致提案書、プレゼン資料内容のコンサルティング 2017年モントリオール総会に職員を派遣し、現地でのPRブース設置等、ロビー活動を支援。



モントリオール総会での札幌PRブース



次回開催候補都市の得票数

国際会議の誘致 <成功事例>

会議名	第29回低温物理学国際会議 International Conference on Low Temperature Physics -LT29-
開催都市・会場	札幌市・札幌コンベンションセンター
予定開催期間	2020年
予定参加人数	1,500名（海外：950名 国内：550名）
予定参加国数	約57カ国
誘致活動	<ul style="list-style-type: none"> ・国土交通大臣、観光庁長官、JNTO理事長名の招請状を発出 ・前回大会（2017年8月9日～16日、スウェーデン）期間中にプレゼンテーションを実施し、インド・台湾・韓国との競合の中、投票により2020年の札幌開催が決定。



Closing Sessionでの札幌PR



スウェーデン会議の展示ブース

「VISIT JAPAN トラベル & MICE マート2017」ファミトリップ

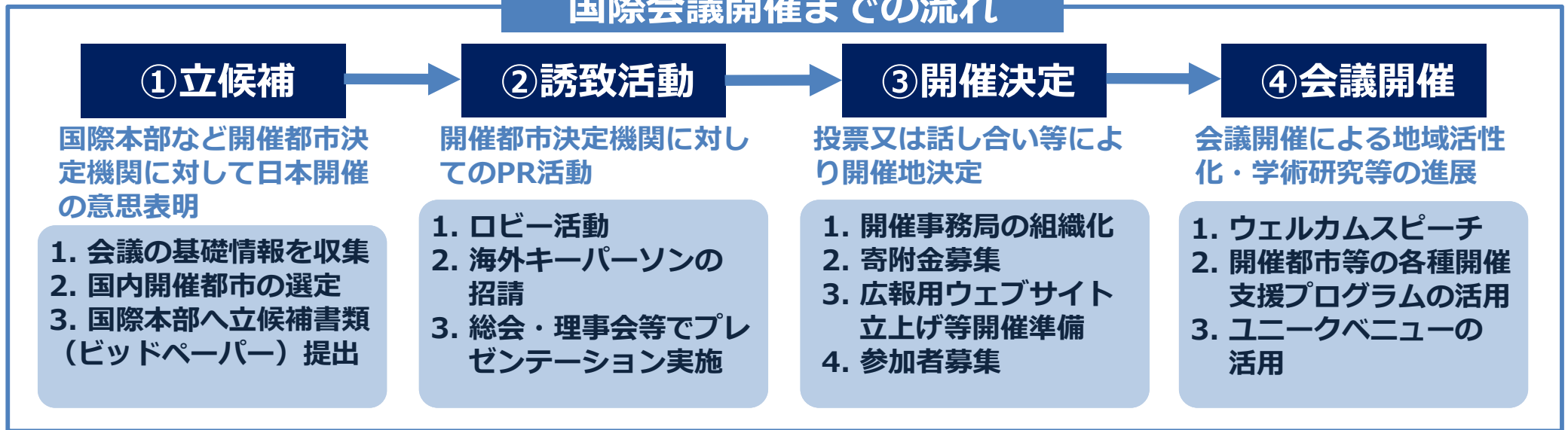
- 日本への企業インセンティブ旅行の積極的な展開を望む旅行会社のインセンティブ旅行担当者及びコーポレートミーティングプランナーを招請して、国内MICE専門セラーと優先的な商談の実施及び、MICE視察を主目的としたファミトリップを実施

コース名	北海道コース
期日	2017年9月24日～9月27日（3泊4日）
参加者	インドネシア2名・韓国1名・中国1名 シンガポール1名・アメリカ1名
行程	札幌～小樽～余市～ニセコ～洞爺湖



日	訪問個所
9/24 (日)	<ul style="list-style-type: none"> ・ JEWELS ・ 札幌コンベンションセンター ・ ロイトン札幌 ・ 札幌ビール園 ・ 宿泊：京王プラザホテル札幌
9/25 (月)	<ul style="list-style-type: none"> ・ にしん御殿小樽貴賓館 ・ 政寿司 ・ 余市ニッカウヰスキー ・ ニセコ ・ 宿泊：ヒルトンニセコビレッジ
9/26 (火)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 洞爺湖 ・ ザ・ウィンザーホテル洞爺

国際会議開催までの流れ



JNTOの支援内容

立候補支援

- 「国際会議誘致マニュアル」の提供
- 開催都市選定のお手伝い
- 候補都市コンベンションビューロー等ご紹介
- 立候補書類作成のお手伝い
- JNTO理事長、観光庁長官、関係省庁大臣レターの発出

誘致活動支援

- 国際本部へのアプローチ
- 海外キーパーソン招請
- ロビー活動への協力
- プレゼンテーション資料作成用のPR用画像・映像の提供
- プレゼンテーションのコンサルティング
- 日本PRブースの運営
- Japan Nightの実施

会議開催支援

- 「国際会議開催マニュアル」のご提供
- 寄附金募集・交付金交付制度のお手伝い
- JNTOウェブサイトへのリンク
- 海外参加者募集PRのお手伝い
- 関係事業者のご紹介

